生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	白内障術後眼内レンズ特性と視機能に関する研究		
1.研究の目的と方法	白内障手術では水晶体の内側の濁りを取り除き、水晶体嚢と呼ばれる袋の中に眼内レンズが挿入されます。現在白内障手術時に挿入される眼内レンズの種類は多数あり、それぞれ光学的・機能的特性が異なります。その眼内レンズ特性や患者の眼組織特性により waxy vision、グレア、ハロー、コントラスト感度低下、異常光視症、そのことが原因で眼内レンズ不耐症となり、眼内レンズ入れ替え手術が必要な症例が報告されています。その一例として、術後眼内レンズ偏心・傾斜はその要因であることが報告されています。 本研究は、眼内レンズの光学的特性と術後眼内レンズの偏心・傾斜を含めた眼内レンズの位置特性と視機能の関連に関し検証することを目的とします。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2028 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	白内障の患者さんで、2021 年 11 月～2025 年 6 月の間に東京慈恵会医科大学附属病院眼科及び町田市民病院で白内障手術を行った方。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	診断名、年齢、性別、検査結果（視力検査、眼圧、眼軸長、三次元画像解析、眼内収差測定、眼底画像、眼底画像の人工知能解析）	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学　眼科学講座
		氏名	小松　功生士
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	町田市民病院　眼科　担当医長　小松　功生士	

6.試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付 試料・情報の利用または提供予定開始日：2024 年 3 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学附属病院眼科 研究責任者：助教　小松　功生士（こまつ　こおじ） 電話番号：03-3433-1111（内線：3581） 対応時間：平日 9:00　～　17:00 機関名　：町田市民病院眼科 研究責任者：小松　功生士（こまつ　こおじ） 電話番号：042-722-2230（代表番号） 対応時間：平日 9:00　～　17:00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。